火炎瓶
1967.11.1
号外No.09
共産主義者同盟関西地方委員会発行

十月二日佐藤訪米の意味と「訪米阻止」闘争の意義について！

(一)日本帝国主義の現局面と外交政策の転換と国防力強化について、

(はじめに)

戦後世界経済は、アメリカの一方的、恒常的な出超、ここに生ずるアメリカへの一方的な金の流入、この金の政府援助という形態をとったアメリカからの流出という国際流通のメカニズムをとっていた。そして、たゞ一つの金自由市場たるアメリカのドルを基本通貨として、すべての通貨をドルに結びつけてゆくことによってつくりあげられた国際信用体制、としてのIMF制度、これとへいこうする戦後世界市場の再統一によって、戦後経済は特徴づけられていたのである。

これは、アメリカによる金の独占を基礎とした、ドルによる、金と切断された各国通貨の結合によっていた。

これは、アメリカに於ける国家権力の介入による資本の絶過程の規制による過剰資本の処理によって支えられていたのであり、これは、かつてのニューディールにみられる、国内市場の拡大による大衆的消費需要の拡大とは基本的にことなる対応だったのである。

第一に、国家による対外援助(経済援助)にもとゞく、巨大な商品輸出、

第二に、巨額の軍事支出による直接的な価値破壊であった。

この二つの形態をとった、アメリカ帝国主義の過剰資本の処理――く恒常的な市場創出――が、戦後アメリカを支え、又アメリカの世界市場支配をつくりあげ、いいては、ヨーロッパ、日本をはじめとする資本主義諸国の戦後の回復を生み出したものであった。

アメリカの世界支配――世界市場の再統一とIMF制体制の確立――は、当然、各国に於ける民間固定資本投資と、これに媒介された大衆消費の一定の定着をつくり出したのであった。

各国資本主義は、アメリカからの経済援助による政府、金融を基本とする国家資金の投入による重点的政策的民間設備投資を推進した。重化学工業部門とエネルギー産業部門への投資がそれであった。これを起爆力として、一方ではアメリカの軍事援助による肩代りに助けられつつ、他方、巨大なインフレーションと税制度の改革をとおして、金融、財政の助け、すなわち大衆収奪によって回復へ向ったのである。

そして、このエネルギー、重金化学工業部門の回復は、当然、軽工業をはじめとする他の産業部門の回復をもたらしたのである。これが五〇年代の成長の第二の起爆力を構成することになったことは言うまでもないことである。

この恒常的な信用体制の確立(IMF)と世界市場の再統一は、然しながら、アメリカに於ける産業構成にしめる製造工業の占める比重を低下せしめると同時に、製造工業の伸びを鈍化せしめた。そしてこのもとで、軍事支出と対外経済援助という非生産的重荷をせおいこんだのである。

そしてこの過剰資本の処理は、アメリカ帝国主義にとっては、それは基本的には、価値の破壊であった。そして、相対的にしかアメリカ経済の発展に寄与するものでなかったのである。

ヨーロッパ、日本は、まったく絶対的に、他産業的に発展を保障されることになったのである。だから、このヨーロッパ、日本の交換世の回復と戦後の発展は、アメリカ帝国主義と基本的に矛盾するものにほかならなかった。そして、これに軍事負担をかけたのは、ヨーロッパ、カナダをはじめとする各地への五人年以降の民間資本の移動だったのである。

五八年から六一年にかけてのドル危機(IMF)とアメリカの国際収支の危機(こうして生まれたのであった。

アメリカ帝国主義は、経済援助を打ち切りへ又はへらし、軍事援助をうちきり、逆に、中期証券の引受けと軍事物資の買い付けを要求しはじめたのである。又、政府体制の肩代りを要求しはじめたのである。

更にドル防衛政策は、IMFのスタンド・バイ・クレジット、中央銀行間のスワップ協定、商品貿易におけるバイ・アメリカン、ショップ・アメリカン、そして、金利平衡税による短期資本の流出の喰い止めには一定の成功をみたのである

たしかに、これらは、アメリカとヨーロッパ、日本の関係における、非生産的支出を喰い止めること、これに終止符を打ち、肩代りさせることを意味したのである。しかしこれは、国際信用システム、世界市場に於けるアメリカの地位の低下とい

的問題を露ていしたのであった。ドル、ポンドは、各国通貨としては、風力であるとはいえ、世界通貨としての役割を果たすには、その底力を失いはじめているのである。そして、金生産の伸びの低さは、ますます、金とドルの格差をつくり、ドル価値の低下を生み出しているのである。

いまや商品輸出をめぐる競争は激化の一路をたどっている。そして、アメリカが植民地、被抑圧民族諸国を支配しつづけるためには、ますます経済援助と軍事支出を拡大させなければならない。そして、六の年以降、アメリカの慢性的なドル危機の主要な要因を構成しはじめたものは、四十年、五〇年とはことなり、植民地、被抑圧民族諸国に対する軍事援助、戦争費用の増大、経済増大、そして国内に於ける軍事支出の拡大とインフレによる貿易収支の縮少、そして、巨額のヨーロッパ、カナダを中心とする直接投資の形態をとった長期資本輸出にうつったのである。

アメリカ帝国主義は、一M日体制の動揺をなしくずし的な政策によって、ドルとポンドの支配をつづけようとしている。貿易は、帝国主義諸国間の激しい商品競争をくりかえしている。そしてこれはますます激しくなって来ているのである。アメリカからの資本の輸出、長期資本輸出へ直接投資を中心とするいはますます拡大するだろう。

ベトナム戦争における巨額の価値破壊と、インフレは、年率4%に近い消費者物価の上昇をもたらし賃金協定のけいやくギレとあいまった労働者階級の賃金要求にあい、所得政策へガイド・ポストは事実上放棄されるにいたっている。

五八年から六一年にかけてのドル危機とその終束は、①、ドル防衛、②ガイド・ポスト、③戒税（投資、減価償却、法人税、所得税、連邦取引税）であった、それから四年、六五年夏移行、ジョンソン政権が打ち出しているものは、①ベトナム戦費の拡大②増税（所得税、法人税）であり、これは、消費者物価、賃金の上昇と、再び増税の悪循環と、民間資本の海外への直接投資に一月の軍事をかけようにはおかない。

商品競争と資本輸出による市場争奪戦がはじまった。そして、これは、戦後世界の体系をつきくずす、今まで発展の主要な要因となっていたものは、いまや、戦後世界と、各国資本主義をつき崩す根本的矛盾、崩壊の超爆力に転化した。

戦後の回復と、五〇年代の繁栄は、六〇年代のはじめ、即ち六〇年から六四年にかけて、金融と財政をとおした総展を行った。六五年以降、二重の矛盾は、資本主義を根底化もしている。イギリスと違ける、ポンドと国際収支の悪化と、財政、金融の破たんが早期に於ける「統制経済」をつくり出し、西独に於いて、財政危機からエアハルトが失脚した。フランスは保護主義的傾向を強めてきた、そして六五年を境として、今アメリカと日本に於いて、財政の危機、金融操作の現うちから、インフレーションは、消費者物価高騰から、物産物価と公共料金の大巾な値上がりが続出しはじめ、政府神話としての増税かそれともインフレかは、労働者階級を中心とした大衆収奪以外の何ものでもない。しかもこのはねかえりは、労働者階級の経済闘争ばかりではなく、ブルジョアジーをかくめた広範な人民の経済闘争、政治闘争をまきおこしはじめたのである。

〈一〉日本帝国主義の現局面と東南アジア外交＝軍隊、

日本帝国主義の繁栄と又、タイは、ハはじめにしの中でのべた、国際経済、政治の基本的な矛盾に規定され、これを切りはなして理解することはまったく理解することは出来ない。

六四年以降の現局面と東南アジア外交をみる場合も同様である。現局面を一言で言うならば、それは、商品、資本の競争と市場競争戦のはじまり、戦後の発展要因は、今や、現体制をつき崩す要因に転化したことである。

①、戦後日本資本主義の発展は、戦前には見られなかったような産業構成の激変をもたらした。この事は、資本の集中と集積、資本の有機的構成の高度化を意味している。有機的構成の高度化は、産業部門間の変動をともなっている。⑦、第一次産業の後退と第二次、第三次産業の拡大である。⑪、第二次産業内部に於ける軽工業から重化学工業化である。⑧、企業内部に於ける合理化＝不変資本の増大である。

戦後日本の経済成長は、第一期の回復、第二期（五五年から五九年）は、機械、化学、金属を中心とした主軸産業の発展に支えられたのである。第三期の（六一年から六四年）にかけては、政府、企業の、公的、私的信用形態を基本とする発展であった。この過程をとおして、一方では、巨大独占の発展アメリカや、ヨーロッパほどではなく、まだ乱立するのこしているとはいえ、各産業の主要な企業として巨大独占が支配するに至った。これは他方に於いては、農村人口の都市への集中と、第一次、第二次、第三次産業への人口の集中、所得は、第一次産業の減少、第二次産業の増大、第三次産業の減少である。

戦後日本経済がもたらした結果は、一方に於ける独占の発展と、他方、農村の都市への集中と、第三次産業部門の拡大とする産業構造を特徴とする。第

識から　黒船来こうと運命共同体意識から、色々さまざまなイデオロギー攻撃とこれを理由とする転制の強化、労資一体化と配転、首切り、労働強化がかけて来ているのである。

④そして、全体的には、分断支配をつづけつつ、他方において、国家権力（支配者階級の暴力）の強化とナショナリズムの昂揚、議会、法をこえた、行政官庁の拡大解釈と独自化、統制、規制の強化として支配を強めているのである。

④　なかでも、ブルジョアジーと、政府、自民党の支配における要をなしているものは、外交をテコとした、人民のナショナルな統合と、この統合のイデオロギー的核心である国防とそれを支える軍隊の強化、拡大＋国民的合意の獲得」であり、これは、かつてのイデオロギー的側面だけではなく、国内に於ける労働者階級の階級斗争の弾圧のためのものであり又、東南アジアへの侵略の政治的保障と国際的しんの獲得のためのものである。

⑤、内政、及び外交に於ける国防＝軍隊の強化の特つ意味、その政治的位置とイデオロギー的攻撃の意味は、かつてない巨大なものになって来た。

「日本の防衛」と「極東の安全」については、同盟は、すでに何回か、「火花」「大衆ビラ」等々でのべたところである。又、「沖縄、小笠原問題」をテコとした、イデオロギー攻撃と国防強化の関係についても、我々は何回となく明らかにして来た。又、国内の労働者階級の階級斗争の弾圧についても、「第三次防衛計画」が示しているとおり、陸軍の増強、内乱対策兵器の強化、そして基地、諸施設の拡大帝国主義への配置、自衛隊の公然とした示威行進を見れば明らかなことである。

いまや、我々は、この軍隊のことをぬきにして、政治を語ることは出来なくなった

⑥、かつて、日本帝国主義の現局面と、外交＝軍事の正面からの攻撃に対して、今や「議会」の位置とその役割は急速にちょう落しつつある。「議会」は、「一つの新しい純粋理論によってではなく、議会制度そのものの役割の変化によって規定されている」と我が同盟は、「烽火」No2の主張において、コミンテルンの三回大会の文章、言葉をインヨウした、議会主義的諸政党の一切、市民主義者、労働組合主義的政治家や、労働組合官僚達は、この現実をまったく理解しないか、理解したとしてもこれを承認することが出来ないでいる。帝国主義軍隊に対して、議会主義で対抗出来るだろうか、平和革命で斗えるだろうか、――――　事態は明らかに暴力革命の公然とした宣言と、これにもとずく党の独自活動が決定的に要求されていることを、はっきりと物語っているのである。暴力革命以外に、全人民の武装以外に、どうして、この帝国主義軍隊に守られた、ブルジョアジーの奪取と収奪、弾圧と抑圧、一切の暴虐から労働者階級が解放されることがあるだろう。

〈三〉日本帝国主義の東南アジア外交の転換

―「極東の安全」と防衛とは何か？―

我が同盟が、1968羽田に於いて斗った「試べト」阻止斗争は、日本帝国主義の東南アジアに於ける外交政策の明らかな転換、に対する斗いであった。この斗争は当然のこととして、11/12によって一歩踏み出される70年安保条約に対する斗いであり、すでに我々が見て来た国内の階級斗争に対するブルジョアジーとその権力に対する斗いであった。

そこで、我々は、再び1968斗争の政治的意義の一つの極めて重要な側面、東南アジア外交の転換のいくつかの至過とその政治的、経済的内容を概括しておく必要がある。

東南アジア外交の転換のいくつかの至過についてまず見てみよう。

日韓条約のていけつは、戦後の日本の外交に一つのエポックをつくりあげた。そしてこれは、佐藤内閣の政策の中で実現された実セキとされている。

日韓条約は、いろいろの要素がからみあったものとして見なければならない。これは、すでに(一)の中で見たところの、内政と外交の関係という側面と同時に、東南アジア外交の布石としての意味、又、いわゆる三角貿易の評価、政府借款と独占のう回した利潤益の獲保、又、アメリカ帝国主義の東南アジアに於ける肩代り等々、これは色々の側面から評価されよう。それと同時に、日韓条約は、日本の外交の基本として反共軍事政権、カイライ政権との結合を正式にとりいれることによって、反共的色彩を濃く打ち出した点にもその特徴はあった。我々の内部に於いては、これらの諸関係は、日本帝国主義の公然とした東南アジア侵略という合言葉で語られていた。日韓条約はたしかに、こうした種々の要因を含んだものであった。この後の佐藤内閣の日ソ交渉、東南アジア諸国との外交をともなったこと、

この日韓条約のていけつは、その後、一方に於ける三木外相の東南アジア、太平洋構想と、佐藤首相の六月林大統領シユウ任式参加のための訪韓と米をはじめとする東南アジア諸国のカイライ、軍事政権との英会会談という二つの政治的方向へ発展していったのである。

この二つの方向や、そのちがいや、等々については、ここでは詳しくは見るまい。問題は、この両方

第二次産業における中小企業への人口の集中であった。そして、大一年から大四にかけて、特に、大四年以降、この第二次、第三次産業における問題が巨大な矛盾を露呈しはじめたのである。軽工業を中心とする、いわゆる「労働集約的産業部門の問題、そして、消費者物価の高騰と、流通過程の変ボウの中で、商業、そして中小企業の倒産はあいついだのであり、これはますます激しさをましてきたのである。戦争とその後の戦争と資本主義が生みだした一切の矛盾の大衆への転嫁は、生活の窮乏化を生みだし、子供の出生率を極度に低下せしめ、若年労働力の不足（中高年層のだぶつき、失業にもかかわらず）を生みだし、これは、中小企業、商業に、大きな矛盾を倍加した。巨大企業による集中と合併、合理化とかさなり、マス、プロダクション、マス、セールの波の中で、中小企業、商業のとうたが行なわれて来たのである。

資本の集中と集積、その有機的構成の高度化は、それだけではなく、巨大企業に於ける、スクラップアンド、ビルトによる合理化をとおして、労働者の首切、配転をつづけて来たし、又、この急速な合理化の過程は、巨大な非計画的競争を媒介として、価値の破壊の過程でもあった。又これは、労働の内容を急速に変化せしめ、旧熟練層をとおたし、又、労働の多くを、単純労働に変化させ、少数の高級熟練との両極に分解せしめているのである。

②、ブルジョアジー及び、政府、自民党は、大一年以降内閣とともに、戦後、金融を中心とする公的信用の膨張、及び、私的信用（企業間信用等々）の膨張により、主要産業部門の更に大きな集中と、その有機的構成の高度化、すなわち、巨大独占の育成にホンソウした。そして、ますます深まりゆく、独占と国民党政権に対する人民の、あるいは階級階層の対立、階級、階層間の対立と矛盾を、更に戦政膨張と軍事ナショナリズム＝日常利害の宣伝をとおして分断支配を行なったのである。インフレーションにともなう貿易収支の縮少と国際収支の赤化（輸入の増大を含む）を、外国からの借入れによる資本収支でバランスをとり大一年から大四年にかけての三年間膨張をつづけたのである。

大四年から大五年にかけて、この膨張政策は、はっきりと破たんせざるを得なかった。

佐藤内閣は、シユウ任当初から、この膨張の破たんをとりくまなければならなかった。この対応は、一方で、国債の発行による、最後の膨張政策の採用と、他方、物価上昇に対するキャンペインをとりつつも基本政策を内政から大きく外交に転換したのである。

③、国内に於ける国家権力、独占に対する人民の矛盾、階級、階層間の特殊利害の対立と矛盾を、一方で分断支配（大衆操作）しつつ、全体として人々の目を、国外にふりむけるために、日ソ交渉、東欧諸国との国交回復等々、やつぎばやに外交政策の比重をエスカレートしていったのである。

「日韓会談」のもつ極めて重要な政治的内容の一つはここにあったのである。リー・ラインと、竹島問題をめぐる民社党・社会党・共産党の社会排外主義的要求は、「領土問題」と「韓国民の安全」をめぐる問題だったのである。

いずれにせよ、佐藤内閣と外交政策のはじまりは、五〇年代と六〇年はじめまでの、ブルジョアジー及び政府自民党の支配・統治のゆきづまりと、後退を一方で意味すると同時に、他方では、ナショナルな、社会排外主義的、帝国主義の新しい国内統治、支配の開始を意味していたのであり、外交への転換は、明らかにこのことを物語ったのである。

③ それは、大一年から大四年をさいえた、膨張政策の破たんを意味していた。それは、戦後のエネルギー、重工業部門の重点強化政策とインフレ、増税五五年から五八年にかけての軽工業（労働集約的産業部門の起爆力に支えられた成長、そして大一年から大四年にいたる戦政、金融を中心とした、公的、私的信用膨張に支えられた発展の終りを、ゆきづまりを意味していたのである。

このゆきづまりは、㋑産業全体の成長ではなく、独占を中心とした、集中と合併のはじまりと、傾斜産業、中小企業のとうた、一方の合理化と、労働者を中心とする全人民の搾取、収奪、弾圧と物価の赤字等々を攻撃、㋺、帝国主義的な、ナショナリズムの昂揚と、イデオロギーの統制、㋩、国家権力（支配者階級の暴力）の真正面からの承認の強制と、必要悪としての国民的合意の獲得、その法的規制の強化

㈡「議会」の進歩的位地と役割の急速な低下と反動的性格の日ましの増大、㋥、公的、私的信用のゆきづまりと大衆への転嫁としてのインフレーションの慢性化、あくなき大衆収奪の強化、搾取の強化、㋭、なかんずく金融機関の布の狭さとその効力の限界、戦政の硬直化、ゆきづまりと、その結果の人民への転嫁、とりわけ公共料金と関連産業における構造的値上げ、所得政策（賃金規制とストップ）を中心とする官公労労働者に対する転嫁と規制、統制、数十万にのぼる首切りの計画、これは、国家公務員、地方公務員だけではなく、電通、全逓、国鉄をはじめとする諸部門においてもかけられて来ている攻撃なのである。

㋟、又、民間産業（大手）に於ける自由化に対応する城内平和、ナショナリズム、産業政策、企業意

[illegible]

[illegible]

六。自安保は、マヌとしての大衆を斗争の過程に立ちあがらせた、然し七の自安保は、組織された大衆の斗としてくまれて行くのである。又そうならざるを得ないのである。

七の自安保は、単に組、米の労働者農民だけの問題ではなく、[illegible]を含めた国民の上にある。そして、七の[illegible]そして、[illegible]

[illegible]

八。[illegible]

[illegible]

九。[illegible]

[illegible]

十。[illegible]

[illegible]

十一。[illegible]

[illegible]

十二。[illegible]

[illegible]

十三。[illegible]

[illegible]

十四。[illegible]

[illegible]

十五。[illegible]

[illegible]

十六。[illegible]

[illegible]

十七。[illegible]

[illegible]

十八。[illegible]

[illegible]

十九。[illegible]

[illegible]

二十。[illegible]

[illegible]

二十一。[illegible]

[illegible]

二十二。[illegible]

[illegible]

二十三。[illegible]

[illegible]

二十四。[illegible]

[illegible]

二十五。[illegible]

[illegible]

二十六。[illegible]

[illegible]

二十七。[illegible]

[illegible]

二十八。[illegible]

[illegible]

二十九。[illegible]

[illegible]

三十。[illegible]

[illegible]

三十一。[illegible]

[illegible]

三十二。[illegible]

[illegible]

三十三。[illegible]

[illegible]

三十四。[illegible]

[illegible]

三十五。[illegible]

[illegible]

三十六。[illegible]

[illegible]

三十七。[illegible]

[illegible]

三十八。[illegible]

[illegible]

三十九。[illegible]

[illegible]

四十。[illegible]

[illegible]

四十一。[illegible]

[illegible]

四十二。[illegible]

[illegible]

四十三。[illegible]

[illegible]

四十四。[illegible]

[illegible]

四十五。[illegible]

[illegible]

四十六。[illegible]

[illegible]

四十七。[illegible]

[illegible]

四十八。[illegible]

[illegible]

四十九。[illegible]

[illegible]

五十。[illegible]

[illegible]

五十一。[illegible]

[illegible]

五十二。[illegible]

[illegible]

五十三。[illegible]

[illegible]

五十四。[illegible]

[illegible]

五十五。[illegible]

[illegible]

五十六。[illegible]

[illegible]

五十七。[illegible]

[illegible]

五十八。[illegible]

[illegible]

五十九。[illegible]

[illegible]

六十。[illegible]

[illegible]

六十一。[illegible]

[illegible]

六十二。[illegible]

[illegible]

六十三。[illegible]

[illegible]

六十四。[illegible]

[illegible]

六十五。[illegible]

[illegible]

六十六。[illegible]

[illegible]

六十七。[illegible]

[illegible]

六十八。[illegible]

[illegible]

六十九。[illegible]

[illegible]

七十。[illegible]

[illegible]

七十一。[illegible]

[illegible]

七十二。[illegible]

[illegible]

七十三。[illegible]

[illegible]

七十四。[illegible]

[illegible]

七十五。[illegible]

[illegible]

七十六。[illegible]

[illegible]

七十七。[illegible]

[illegible]

七十八。[illegible]

[illegible]

七十九。[illegible]

[illegible]

八十。[illegible]

[illegible]

八十一。[illegible]

[illegible]

八十二。[illegible]

[illegible]

八十三。[illegible]

[illegible]

八十四。[illegible]

[illegible]

八十五。[illegible]

[illegible]

八十六。[illegible]

[illegible]

八十七。[illegible]

[illegible]

八十八。[illegible]

[illegible]

八十九。[illegible]

[illegible]

九十。[illegible]

[illegible]

九十一。[illegible]

[illegible]

九十二。[illegible]

[illegible]

九十三。[illegible]

[illegible]

九十四。[illegible]

[illegible]

九十五。[illegible]

[illegible]

九十六。[illegible]

[illegible]

九十七。[illegible]

[illegible]

九十八。[illegible]

[illegible]

九十九。[illegible]

[illegible]

百。[illegible]

[illegible]

百一。[illegible]

[illegible]

百二。[illegible]

[illegible]

百三。[illegible]

[illegible]

百四。[illegible]

[illegible]

百五。[illegible]

[illegible]

百六。[illegible]

[illegible]

百七。[illegible]

[illegible]

百八。[illegible]

[illegible]

百九。[illegible]

[illegible]

百十。[illegible]

[illegible]

百十一。[illegible]

[illegible]

百十二。[illegible]

[illegible]

百十三。[illegible]

[illegible]

百十四。[illegible]

[illegible]

百十五。[illegible]

[illegible]

百十六。[illegible]

[illegible]

百十七。[illegible]

[illegible]

百十八。[illegible]

[illegible]

百十九。[illegible]

[illegible]

百二十。[illegible]

[illegible]

百二十一。[illegible]

[illegible]

百二十二。[illegible]

[illegible]

百二十三。[illegible]

[illegible]

百二十四。[illegible]

[illegible]

百二十五。[illegible]

[illegible]

百二十六。[illegible]

[illegible]

百二十七。[illegible]

[illegible]

百二十八。[illegible]

[illegible]

百二十九。[illegible]

[illegible]

百三十。[illegible]

[illegible]

百三十一。[illegible]

[illegible]

百三十二。[illegible]

[illegible]

百三十三。[illegible]

[illegible]

百三十四。[illegible]

[illegible]

百三十五。[illegible]

[illegible]

百三十六。[illegible]

[illegible]

百三十七。[illegible]

[illegible]

百三十八。[illegible]

[illegible]

百三十九。[illegible]

[illegible]

百四十。[illegible]

[illegible]

百四十一。[illegible]

[illegible]

百四十二。[illegible]

[illegible]

百四十三。[illegible]

[illegible]

百四十四。[illegible]

[illegible]

百四十五。[illegible]

[illegible]

百四十六。[illegible]

[illegible]

百四十七。[illegible]

[illegible]

百四十八。[illegible]

[illegible]

百四十九。[illegible]

[illegible]

百五十。[illegible]

[illegible]

百五十一。[illegible]

[illegible]

百五十二。[illegible]

[illegible]

百五十三。[illegible]

[illegible]

百五十四。[illegible]

[illegible]

百五十五。[illegible]

[illegible]

百五十六。[illegible]

[illegible]

百五十七。[illegible]

[illegible]

百五十八。[illegible]

[illegible]

百五十九。[illegible]

[illegible]

百六十。[illegible]

[illegible]

百六十一。[illegible]

[illegible]

百六十二。[illegible]

[illegible]

百六十三。[illegible]

[illegible]

百六十四。[illegible]

[illegible]

百六十五。[illegible]

[illegible]

百六十六。[illegible]

[illegible]

百六十七。[illegible]

[illegible]

百六十八。[illegible]

[illegible]

百六十九。[illegible]

[illegible]

百七十。[illegible]

[illegible]

百七十一。[illegible]

[illegible]

百七十二。[illegible]

[illegible]

百七十三。[illegible]

[illegible]

百七十四。[illegible]

[illegible]

百七十五。[illegible]

[illegible]

百七十六。[illegible]

[illegible]

百七十七。[illegible]

[illegible]

百七十八。[illegible]

[illegible]

百七十九。[illegible]

[illegible]

百八十。[illegible]

[illegible]

百八十一。[illegible]

[illegible]

百八十二。[illegible]

[illegible]

百八十三。[illegible]

[illegible]

百八十四。[illegible]

[illegible]

百八十五。[illegible]

[illegible]

百八十六。[illegible]

[illegible]

百八十七。[illegible]

[illegible]

百八十八。[illegible]

[illegible]

百八十九。[illegible]

[illegible]

百九十。[illegible]

[illegible]

百九十一。[illegible]

[illegible]

百九十二。[illegible]

[illegible]

百九十三。[illegible]

[illegible]

百九十四。[illegible]

[illegible]

百九十五。[illegible]

[illegible]

百九十六。[illegible]

[illegible]

百九十七。[illegible]

[illegible]

百九十八。[illegible]

[illegible]

百九十九。[illegible]

[illegible]

二百。[illegible]

[illegible]

二百一。[illegible]

[illegible]

二百二。[illegible]

[illegible]

二百三。[illegible]

[illegible]

二百四。[illegible]

[illegible]

二百五。[illegible]

[illegible]

二百六。[illegible]

[illegible]

二百七。[illegible]

[illegible]

二百八。[illegible]

[illegible]

二百九。[illegible]

[illegible]

二百十。[illegible]

[illegible]

二百十一。[illegible]

[illegible]

二百十二。[illegible]

[illegible]

二百十三。[illegible]

[illegible]

二百十四。[illegible]

[illegible]

二百十五。[illegible]

[illegible]

二百十六。[illegible]

[illegible]

二百十七。[illegible]

[illegible]

二百十八。[illegible]

[illegible]

二百十九。[illegible]

[illegible]

二百二十。[illegible]

[illegible]

二百二十一。[illegible]

[illegible]

二百二十二。[illegible]

[illegible]

二百二十三。[illegible]

[illegible]

二百二十四。[illegible]

[illegible]

二百二十五。[illegible]

[illegible]

二百二十六。[illegible]

[illegible]

二百二十七。[illegible]

[illegible]

二百二十八。[illegible]

[illegible]

二百二十九。[illegible]

[illegible]

二百三十。[illegible]

[illegible]

二百三十一。[illegible]

[illegible]

二百三十二。[illegible]

[illegible]

二百三十三。[illegible]

[illegible]

二百三十四。[illegible]

[illegible]

二百三十五。[illegible]

[illegible]

二百三十六。[illegible]

[illegible]

二百三十七。[illegible]

[illegible]

二百三十八。[illegible]

[illegible]

二百三十九。[illegible]

[illegible]

二百四十。[illegible]

[illegible]

二百四十一。[illegible]

[illegible]

二百四十二。[illegible]

[illegible]

二百四十三。[illegible]

[illegible]

二百四十四。[illegible]

[illegible]

二百四十五。[illegible]

[illegible]

二百四十六。[illegible]

[illegible]

二百四十七。[illegible]

[illegible]

二百四十八。[illegible]

[illegible]

二百四十九。[illegible]

[illegible]

二百五十。[illegible]

[illegible]

二百五十一。[illegible]

[illegible]

二百五十二。[illegible]

[illegible]

二百五十三。[illegible]

[illegible]

二百五十四。[illegible]

[illegible]

二百五十五。[illegible]

[illegible]

二百五十六。[illegible]

[illegible]

二百五十七。[illegible]

[illegible]

二百五十八。[illegible]

[illegible]

二百五十九。[illegible]

[illegible]

二百六十。[illegible]

[illegible]

二百六十一。[illegible]

[illegible]

二百六十二。[illegible]

[illegible]

二百六十三。[illegible]

[illegible]

二百六十四。[illegible]

[illegible]

二百六十五。[illegible]

[illegible]

二百六十六。[illegible]

[illegible]

二百六十七。[illegible]

[illegible]

二百六十八。[illegible]

[illegible]

二百六十九。[illegible]

[illegible]

二百七十。[illegible]

[illegible]

二百七十一。[illegible]

[illegible]

二百七十二。[illegible]

[illegible]

二百七十三。[illegible]

[illegible]

二百七十四。[illegible]

[illegible]

二百七十五。[illegible]

[illegible]

二百七十六。[illegible]

[illegible]

二百七十七。[illegible]

[illegible]

二百七十八。[illegible]

[illegible]

二百七十九。[illegible]

[illegible]

二百八十。[illegible]

[illegible]

二百八十一。[illegible]

[illegible]

二百八十二。[illegible]

[illegible]

二百八十三。[illegible]

[illegible]

二百八十四。[illegible]

[illegible]

二百八十五。[illegible]

[illegible]

二百八十六。[illegible]

[illegible]

二百八十七。[illegible]

[illegible]

二百八十八。[illegible]

[illegible]

二百八十九。[illegible]

[illegible]

二百九十。[illegible]

[illegible]

二百九十一。[illegible]

[illegible]

二百九十二。[illegible]

[illegible]

二百九十三。[illegible]

[illegible]

二百九十四。[illegible]

[illegible]

二百九十五。[illegible]

[illegible]

二百九十六。[illegible]

[illegible]

二百九十七。[illegible]

[illegible]

二百九十八。[illegible]

[illegible]

二百九十九。[illegible]

[illegible]

三百。[illegible]

[illegible]

三百一。[illegible]

[illegible]

三百二。[illegible]

[illegible]

三百三。[illegible]

[illegible]

三百四。[illegible]

[illegible]

三百五。[illegible]

[illegible]

三百六。[illegible]

[illegible]

三百七。[illegible]

[illegible]

三百八。[illegible]

[illegible]

三百九。[illegible]

[illegible]

三百十。[illegible]

[illegible]

三百十一。[illegible]

[illegible]

三百十二。[illegible]

[illegible]

三百十三。[illegible]

[illegible]

三百十四。[illegible]

[illegible]

三百十五。[illegible]

[illegible]

三百十六。[illegible]

[illegible]

三百十七。[illegible]

[illegible]

三百十八。[illegible]

[illegible]

三百十九。[illegible]

[illegible]

三百二十。[illegible]

[illegible]

三百二十一。[illegible]

[illegible]

三百二十二。[illegible]

[illegible]

三百二十三。[illegible]

[illegible]

三百二十四。[illegible]

[illegible]

三百二十五。[illegible]

[illegible]

三百二十六。[illegible]

[illegible]

三百二十七。[illegible]

[illegible]

三百二十八。[illegible]

[illegible]

三百二十九。[illegible]

[illegible]

三百三十。[illegible]

[illegible]

三百三十一。[illegible]

[illegible]

三百三十二。[illegible]

[illegible]

三百三十三。[illegible]

[illegible]

三百三十四。[illegible]

[illegible]

三百三十五。[illegible]

[illegible]

三百三十六。[illegible]

[illegible]

三百三十七。[illegible]

[illegible]

三百三十八。[illegible]

[illegible]

三百三十九。[illegible]

[illegible]

三百四十。[illegible]

[illegible]

三百四十一。[illegible]

[illegible]

三百四十二。[illegible]

[illegible]

三百四十三。[illegible]

[illegible]

三百四十四。[illegible]

[illegible]

三百四十五。[illegible]

[illegible]

三百四十六。[illegible]

[illegible]

三百四十七。[illegible]

[illegible]

三百四十八。[illegible]

[illegible]

三百四十九。[illegible]

[illegible]

三百五十。[illegible]

[illegible]

三百五十一。[illegible]

[illegible]

三百五十二。[illegible]

[illegible]

三百五十三。[illegible]

[illegible]

三百五十四。[illegible]

[illegible]

三百五十五。[illegible]

[illegible]

三百五十六。[illegible]

[illegible]

三百五十七。[illegible]

[illegible]

三百五十八。[illegible]

[illegible]

三百五十九。[illegible]

[illegible]

三百六十。[illegible]

[illegible]

三百六十一。[illegible]

[illegible]

三百六十二。[illegible]

[illegible]

三百六十三。[illegible]

[illegible]

三百六十四。[illegible]

[illegible]

三百六十五。[illegible]

[illegible]

三百六十六。[illegible]

[illegible]

三百六十七。[illegible]

[illegible]

三百六十八。[illegible]

[illegible]

三百六十九。[illegible]

[illegible]

三百七十。[illegible]

[illegible]

三百七十一。[illegible]

[illegible]

三百七十二。[illegible]

[illegible]

三百七十三。[illegible]

[illegible]

三百七十四。[illegible]

[illegible]

三百七十五。[illegible]

[illegible]

三百七十六。[illegible]

[illegible]

三百七十七。[illegible]

[illegible]

三百七十八。[illegible]

[illegible]

三百七十九。[illegible]

[illegible]

三百八十。[illegible]

[illegible]

三百八十一。[illegible]

[illegible]

三百八十二。[illegible]

[illegible]

三百八十三。[illegible]

[illegible]

三百八十四。[illegible]

[illegible]

三百八十五。[illegible]

[illegible]

三百八十六。[illegible]

[illegible]

三百八十七。[illegible]

[illegible]

三百八十八。[illegible]

[illegible]

三百八十九。[illegible]

[illegible]

三百九十。[illegible]

[illegible]

三百九十一。[illegible]

[illegible]

三百九十二。[illegible]

[illegible]

三百九十三。[illegible]

[illegible]

三百九十四。[illegible]

[illegible]

三百九十五。[illegible]

[illegible]

三百九十六。[illegible]

[illegible]

三百九十七。[illegible]

[illegible]

三百九十八。[illegible]

[illegible]

三百九十九。[illegible]

[illegible]

四百。[illegible]

[illegible]

四百一。[illegible]

[illegible]

四百二。[illegible]

[illegible]

四百三。[illegible]

[illegible]

四百四。[illegible]

[illegible]

四百五。[illegible]

[illegible]

四百六。[illegible]

[illegible]

四百七。[illegible]

[illegible]

四百八。[illegible]

[illegible]

四百九。[illegible]

[illegible]

四百十。[illegible]

[illegible]

四百十一。[illegible]

[illegible]

四百十二。[illegible]

[illegible]

四百十三。[illegible]

[illegible]

四百十四。[illegible]

[illegible]

四百十五。[illegible]

[illegible]

四百十六。[illegible]

[illegible]

四百十七。[illegible]

[illegible]

四百十八。[illegible]

[illegible]

四百十九。[illegible]

[illegible]

四百二十。[illegible]

[illegible]

四百二十一。[illegible]

[illegible]

四百二十二。[illegible]

[illegible]

四百二十三。[illegible]

[illegible]

四百二十四。[illegible]

[illegible]

四百二十五。[illegible]

[illegible]

四百二十六。[illegible]

[illegible]

四百二十七。[illegible]

[illegible]

四百二十八。[illegible]

[illegible]

四百二十九。[illegible]

[illegible]

四百三十。[illegible]

[illegible]

四百三十一。[illegible]

[illegible]

四百三十二。[illegible]

[illegible]

四百三十三。[illegible]

[illegible]

四百三十四。[illegible]

[illegible]

四百三十五。[illegible]

[illegible]

四百三十六。[illegible]

[illegible]

四百三十七。[illegible]

[illegible]

四百三十八。[illegible]

[illegible]

四百三十九。[illegible]

[illegible]

四百四十。[illegible]

[illegible]

四百四十一。[illegible]

[illegible]

四百四十二。[illegible]

[illegible]

四百四十三。[illegible]

[illegible]

四百四十四。[illegible]

[illegible]

四百四十五。[illegible]

[illegible]

四百四十六。[illegible]

[illegible]

四百四十七。[illegible]

[illegible]

四百四十八。[illegible]

[illegible]

四百四十九。[illegible]

[illegible]

四百五十。[illegible]

[illegible]

四百五十一。[illegible]

[illegible]

四百五十二。[illegible]

[illegible]

四百五十三。[illegible]

[illegible]

四百五十四。[illegible]

[illegible]

四百五十五。[illegible]

[illegible]

四百五十六。[illegible]

[illegible]

四百五十七。[illegible]

[illegible]

四百五十八。[illegible]

[illegible]

四百五十九。[illegible]

[illegible]

四百六十。[illegible]

[illegible]

四百六十一。[illegible]

[illegible]

四百六十二。[illegible]

[illegible]

四百六十三。[illegible]

[illegible]

四百六十四。[illegible]

[illegible]

四百六十五。[illegible]

[illegible]

四百六十六。[illegible]

[illegible]

四百六十七。[illegible]

[illegible]

四百六十八。[illegible]

[illegible]

四百六十九。[illegible]

[illegible]

四百七十。[illegible]

[illegible]

四百七十一。[illegible]

[illegible]

四百七十二。[illegible]

[illegible]

四百七十三。[illegible]

[illegible]

四百七十四。[illegible]

[illegible]

四百七十五。[illegible]

[illegible]

四百七十六。[illegible]

[illegible]

四百七十七。[illegible]

[illegible]

四百七十八。[illegible]

[illegible]

四百七十九。[illegible]

[illegible]

四百八十。[illegible]

[illegible]

四百八十一。[illegible]

[illegible]

四百八十二。[illegible]

[illegible]

四百八十三。[illegible]

[illegible]

四百八十四。[illegible]

[illegible]

四百八十五。[illegible]

[illegible]

四百八十六。[illegible]

[illegible]

四百八十七。[illegible]

[illegible]

四百八十八。[illegible]

[illegible]

四百八十九。[illegible]

[illegible]

四百九十。[illegible]

[illegible]

四百九十一。[illegible]

[illegible]

四百九十二。[illegible]

[illegible]

四百九十三。[illegible]

[illegible]

四百九十四。[illegible]

[illegible]

四百九十五。[illegible]

[illegible]

四百九十六。[illegible]

[illegible]

四百九十七。[illegible]

[illegible]

四百九十八。[illegible]

[illegible]

四百九十九。[illegible]

[illegible]

五百。[illegible]

[illegible]

五百一。[illegible]

[illegible]

五百二。[illegible]

[illegible]

五百三。[illegible]

[illegible]

五百四。[illegible]

[illegible]

五百五。[illegible]

[illegible]

五百六。[illegible]

[illegible]

五百七。[illegible]

[illegible]

五百八。[illegible]

[illegible]

五百九。[illegible]

[illegible]

五百十。[illegible]

[illegible]

五百十一。[illegible]

[illegible]

五百十二。[illegible]

[illegible]

五百十三。[illegible]

[illegible]

五百十四。[illegible]

[illegible]

五百十五。[illegible]

[illegible]

五百十六。[illegible]

[illegible]

五百十七。[illegible]

[illegible]

五百十八。[illegible]

[illegible]

五百十九。[illegible]

[illegible]

五百二十。[illegible]

[illegible]

五百二十一。[illegible]

[illegible]

五百二十二。[illegible]

[illegible]

五百二十三。[illegible]

[illegible]

五百二十四。[illegible]

[illegible]

五百二十五。[illegible]

[illegible]

五百二十六。[illegible]

[illegible]

五百二十七。[illegible]

[illegible]

五百二十八。[illegible]

[illegible]

五百二十九。[illegible]

[illegible]

五百三十。[illegible]

[illegible]

五百三十一。[illegible]

[illegible]

五百三十二。[illegible]

[illegible]

五百三十三。[illegible]

[illegible]

五百三十四。[illegible]

[illegible]

五百三十五。[illegible]

[illegible]

五百三十六。[illegible]

[illegible]

五百三十七。[illegible]

[illegible]

五百三十八。[illegible]

[illegible]

五百三十九。[illegible]

[illegible]

五百四十。[illegible]

[illegible]

五百四十一。[illegible]

[illegible]

五百四十二。[illegible]

[illegible]

五百四十三。[illegible]

[illegible]

五百四十四。[illegible]

[illegible]

五百四十五。[illegible]

[illegible]

五百四十六。[illegible]

[illegible]

五百四十七。[illegible]

[illegible]

五百四十八。[illegible]

[illegible]

五百四十九。[illegible]

[illegible]

五百五十。[illegible]

[illegible]

五百五十一。[illegible]

[illegible]

五百五十二。[illegible]

[illegible]

五百五十三。[illegible]

[illegible]

五百五十四。[illegible]

[illegible]

五百五十五。[illegible]

[illegible]

五百五十六。[illegible]

[illegible]

五百五十七。[illegible]

[illegible]

五百五十八。[illegible]

[illegible]

五百五十九。[illegible]

[illegible]

五百六十。[illegible]

[illegible]

五百六十一。[illegible]

[illegible]

五百六十二。[illegible]

[illegible]

五百六十三。[illegible]

[illegible]

五百六十四。[illegible]

[illegible]

五百六十五。[illegible]

[illegible]

五百六十六。[illegible]

[illegible]

五百六十七。[illegible]

[illegible]

五百六十八。[illegible]

[illegible]

五百六十九。[illegible]

[illegible]

五百七十。[illegible]

[illegible]

五百七十一。[illegible]

[illegible]

五百七十二。[illegible]

[illegible]

五百七十三。[illegible]

[illegible]

五百七十四。[illegible]

[illegible]

五百七十五。[illegible]

[illegible]

五百七十六。[illegible]

[illegible]

五百七十七。[illegible]

[illegible]

五百七十八。[illegible]

[illegible]

五百七十九。[illegible]

[illegible]

五百八十。[illegible]

[illegible]

五百八十一。[illegible]

[illegible]

五百八十二。[illegible]

[illegible]

五百八十三。[illegible]

[illegible]

五百八十四。[illegible]

[illegible]

五百八十五。[illegible]

[illegible]

五百八十六。[illegible]

[illegible]

五百八十七。[illegible]

[illegible]

五百八十八。[illegible]

[illegible]

五百八十九。[illegible]

[illegible]

五百九十。[illegible]

[illegible]

五百九十一。[illegible]

[illegible]

五百九十二。[illegible]

[illegible]

五百九十三。[illegible]

[illegible]

五百九十四。[illegible]

[illegible]

五百九十五。[illegible]

[illegible]

五百九十六。[illegible]

[illegible]

五百九十七。[illegible]

[illegible]

五百九十八。[illegible]

[illegible]

五百九十九。[illegible]

[illegible]

六百。[illegible]

[illegible]

六百一。[illegible]

[illegible]

六百二。[illegible]

[illegible]

六百三。[illegible]

[illegible]

六百四。[illegible]

[illegible]

六百五。[illegible]

[illegible]

六百六。[illegible]

[illegible]

六百七。[illegible]

[illegible]

六百八。[illegible]

[illegible]

六百九。[illegible]

[illegible]

六百十。[illegible]

[illegible]

六百十一。[illegible]

[illegible]

六百十二。[illegible]

[illegible]

六百十三。[illegible]

[illegible]

六百十四。[illegible]

[illegible]

六百十五。[illegible]

[illegible]

六百十六。[illegible]

[illegible]

六百十七。[illegible]

[illegible]

六百十八。[illegible]

[illegible]

六百十九。[illegible]

[illegible]

六百二十。[illegible]

[illegible]

六百二十一。[illegible]

[illegible]

六百二十二。[illegible]

[illegible]

六百二十三。[illegible]

[illegible]

六百二十四。[illegible]

[illegible]

六百二十五。[illegible]

[illegible]

六百二十六。[illegible]

[illegible]

六百二十七。[illegible]

[illegible]

六百二十八。[illegible]

[illegible]

六百二十九。[illegible]

[illegible]

六百三十。[illegible]

[illegible]

六百三十一。[illegible]

[illegible]

六百三十二。[illegible]

[illegible]

六百三十三。[illegible]

[illegible]

六百三十四。[illegible]

[illegible]

六百三十五。[illegible]

[illegible]

六百三十六。[illegible]

[illegible]

六百三十七。[illegible]

[illegible]

六百三十八。[illegible]

[illegible]

六百三十九。[illegible]

[illegible]

六百四十。[illegible]

[illegible]

六百四十一。[illegible]

[illegible]

六百四十二。[illegible]

[illegible]

六百四十三。[illegible]

[illegible]

六百四十四。[illegible]

[illegible]

六百四十五。[illegible]

[illegible]

六百四十六。[illegible]

[illegible]

六百四十七。[illegible]

[illegible]

六百四十八。[illegible]

[illegible]

六百四十九。[illegible]

[illegible]

六百五十。[illegible]

[illegible]

六百五十一。[illegible]

[illegible]

六百五十二。[illegible]

[illegible]

六百五十三。[illegible]

[illegible]

六百五十四。[illegible]

[illegible]

六百五十五。[illegible]

[illegible]

六百五十六。[illegible]

[illegible]

六百五十七。[illegible]

[illegible]

六百五十八。[illegible]

[illegible]

六百五十九。[illegible]

[illegible]

六百六十。[illegible]

[illegible]

六百六十一。[illegible]

[illegible]

六百六十二。[illegible]

[illegible]

六百六十三。[illegible]

[illegible]

六百六十四。[illegible]

[illegible]

六百六十五。[illegible]

[illegible]

六百六十六。[illegible]

[illegible]

六百六十七。[illegible]

[illegible]

六百六十八。[illegible]

[illegible]

六百六十九。[illegible]

[illegible]

六百七十。[illegible]

[illegible]

六百七十一。[illegible]

[illegible]

六百七十二。[illegible]

[illegible]

六百七十三。[illegible]

[illegible]

六百七十四。[illegible]

[illegible]

六百七十五。[illegible]

[illegible]

六百七十六。[illegible]

[illegible]

六百七十七。[illegible]

[illegible]

六百七十八。[illegible]

[illegible]

六百七十九。[illegible]

[illegible]

六百八十。[illegible]

[illegible]

六百八十一。[illegible]

[illegible]

六百八十二。[illegible]

[illegible]

六百八十三。[illegible]

[illegible]

六百八十四。[illegible]

[illegible]

六百八十五。[illegible]

[illegible]

六百八十六。[illegible]

[illegible]

六百八十七。[illegible]

[illegible]

六百八十八。[illegible]

[illegible]

六百八十九。[illegible]

[illegible]

六百九十。[illegible]

[illegible]

六百九十一。[illegible]

[illegible]

六百九十二。[illegible]

[illegible]

六百九十三。[illegible]

[illegible]

六百九十四。[illegible]

[illegible]

六百九十五。[illegible]

[illegible]

六百九十六。[illegible]

[illegible]

六百九十七。[illegible]

[illegible]

六百九十八。[illegible]

[illegible]

六百九十九。[illegible]

[illegible]

七百。[illegible]

[illegible]

七百一。[illegible]

[illegible]

七百二。[illegible]

[illegible]

七百三。[illegible]

[illegible]

七百四。[illegible]

[illegible]

七百五。[illegible]

[illegible]

七百六。[illegible]

[illegible]

七百七。[illegible]

[illegible]

七百八。[illegible]

[illegible]

七百九。[illegible]

[illegible]

七百十。[illegible]

[illegible]

七百十一。[illegible]

[illegible]

七百十二。[illegible]

[illegible]

七百十三。[illegible]

[illegible]

七百十四。[illegible]

[illegible]

七百十五。[illegible]

[illegible]

七百十六。[illegible]

[illegible]

七百十七。[illegible]

[illegible]

七百十八。[illegible]

[illegible]

七百十九。[illegible]

[illegible]

七百二十。[illegible]

[illegible]

七百二十一。[illegible]

[illegible]

七百二十二。[illegible]

[illegible]

七百二十三。[illegible]

[illegible]

七百二十四。[illegible]

[illegible]

七百二十五。[illegible]

[illegible]

七百二十六。[illegible]

[illegible]

七百二十七。[illegible]

[illegible]

七百二十八。[illegible]

[illegible]

七百二十九。[illegible]

[illegible]

七百三十。[illegible]

[illegible]

七百三十一。[illegible]

[illegible]

七百三十二。[illegible]

[illegible]

七百三十三。[illegible]

[illegible]

七百三十四。[illegible]

[illegible]

七百三十五。[illegible]

[illegible]

七百三十六。[illegible]

[illegible]

七百三十七。[illegible]

[illegible]

七百三十八。[illegible]

[illegible]

七百三十九。[illegible]

[illegible]

七百四十。[illegible]

[illegible]

七百四十一。[illegible]

[illegible]

七百四十二。[illegible]

[illegible]

七百四十三。[illegible]

[illegible]

七百四十四。[illegible]

[illegible]

七百四十五。[illegible]

[illegible]

七百四十六。[illegible]

[illegible]

七百四十七。[illegible]

[illegible]

七百四十八。[illegible]

[illegible]

七百四十九。[illegible]

[illegible]

七百五十。[illegible]

[illegible]

七百五十一。[illegible]

[illegible]

七百五十二。[illegible]

[illegible]

七百五十三。[illegible]

[illegible]

七百五十四。[illegible]

[illegible]

七百五十五。[illegible]

[illegible]

七百五十六。[illegible]

[illegible]

七百五十七。[illegible]

[illegible]

七百五十八。[illegible]

[illegible]

七百五十九。[illegible]

[illegible]

七百六十。[illegible]

[illegible]

七百六十一。[illegible]

[illegible]

七百六十二。[illegible]

[illegible]

七百六十三。[illegible]

[illegible]

七百六十四。[illegible]

[illegible]

七百六十五。[illegible]

[illegible]

七百六十六。[illegible]

[illegible]

七百六十七。[illegible]

[illegible]

七百六十八。[illegible]

[illegible]

七百六十九。[illegible]

[illegible]

七百七十。[illegible]

[illegible]

七百七十一。[illegible]

[illegible]

七百七十二。[illegible]

[illegible]

七百七十三。[illegible]

[illegible]

七百七十四。[illegible]

[illegible]

七百七十五。[illegible]

[illegible]

七百七十六。[illegible]

[illegible]

七百七十七。[illegible]

[illegible]

七百七十八。[illegible]

[illegible]

七百七十九。[illegible]

[illegible]

七百八十。[illegible]

[illegible]

七百八十一。[illegible]

[illegible]

七百八十二。[illegible]

[illegible]

七百八十三。[illegible]

[illegible]

七百八十四。[illegible]

[illegible]

七百八十五。[illegible]

[illegible]

七百八十六。[illegible]

[illegible]

七百八十七。[illegible]

[illegible]

七百八十八。[illegible]

[illegible]

七百八十九。[illegible]

[illegible]

七百九十。[illegible]

[illegible]

七百九十一。[illegible]

[illegible]

七百九十二。[illegible]

[illegible]

七百九十三。[illegible]

[illegible]

七百九十四。[illegible]

[illegible]

七百九十五。[illegible]

[illegible]

七百九十六。[illegible]

[illegible]

七百九十七。[illegible]

[illegible]

七百九十八。[illegible]

[illegible]

七百九十九。[illegible]

[illegible]

八百。[illegible]

[illegible]

八百一。[illegible]

[illegible]

八百二。[illegible]

[illegible]

八百三。[illegible]

[illegible]

八百四。[illegible]

[illegible]

八百五。[illegible]

[illegible]

八百六。[illegible]

[illegible]

八百七。[illegible]

[illegible]

八百八。[illegible]

[illegible]

八百九。[illegible]

[illegible]

八百十。[illegible]

[illegible]

八百十一。[illegible]

[illegible]

八百十二。[illegible]

[illegible]

八百十三。[illegible]

[illegible]

八百十四。[illegible]

[illegible]

八百十五。[illegible]

[illegible]

八百十六。[illegible]

[illegible]

八百十七。[illegible]

[illegible]

八百十八。[illegible]

[illegible]

八百十九。[illegible]

[illegible]

八百二十。[illegible]

[illegible]

八百二十一。[illegible]

[illegible]

八百二十二。[illegible]

[illegible]

八百二十三。[illegible]

[illegible]

八百二十四。[illegible]

[illegible]

八百二十五。[illegible]

[illegible]

八百二十六。[illegible]

[illegible]

八百二十七。[illegible]

[illegible]

八百二十八。[illegible]

[illegible]

八百二十九。[illegible]

[illegible]

八百三十。[illegible]

[illegible]

八百三十一。[illegible]

[illegible]

八百三十二。[illegible]

[illegible]

八百三十三。[illegible]

[illegible]

八百三十四。[illegible]

[illegible]

八百三十五。[illegible]

[illegible]

八百三十六。[illegible]

[illegible]

八百三十七。[illegible]

[illegible]

八百三十八。[illegible]

[illegible]

八百三十九。[illegible]

[illegible]

八百四十。[illegible]

[illegible]

八百四十一。[illegible]

[illegible]

八百四十二。[illegible]

[illegible]

八百四十三。[illegible]

[illegible]

八百四十四。[illegible]

[illegible]

八百四十五。[illegible]

[illegible]

八百四十六。[illegible]

[illegible]

八百四十七。[illegible]

[illegible]

八百四十八。[illegible]

[illegible]

八百四十九。[illegible]

[illegible]

八百五十。[illegible]

[illegible]

八百五十一。[illegible]

[illegible]

八百五十二。[illegible]

[illegible]

八百五十三。[illegible]

[illegible]

八百五十四。[illegible]

[illegible]

八百五十五。[illegible]

[illegible]

八百五十六。[illegible]

[illegible]

八百五十七。[illegible]

[illegible]

八百五十八。[illegible]

[illegible]

八百五十九。[illegible]

[illegible]

八百六十。[illegible]

[illegible]

八百六十一。[illegible]

[illegible]

八百六十二。[illegible]

[illegible]

八百六十三。[illegible]

[illegible]

八百六十四。[illegible]

[illegible]

八百六十五。[illegible]

[illegible]

八百六十六。[illegible]

[illegible]

八百六十七。[illegible]

[illegible]

八百六十八。[illegible]

[illegible]

八百六十九。[illegible]

[illegible]

八百七十。[illegible]

[illegible]

八百七十一。[illegible]

[illegible]

八百七十二。[illegible]

[illegible]

八百七十三。[illegible]

[illegible]

八百七十四。[illegible]

[illegible]

八百七十五。[illegible]

[illegible]

八百七十六。[illegible]

[illegible]

八百七十七。[illegible]

[illegible]

八百七十八。[illegible]

[illegible]

八百七十九。[illegible]

[illegible]

八百八十。[illegible]

[illegible]

八百八十一。[illegible]

[illegible]

八百八十二。[illegible]

[illegible]

八百八十三。[illegible]

[illegible]

八百八十四。[illegible]

[illegible]

八百八十五。[illegible]

[illegible]

八百八十六。[illegible]

[illegible]

八百八十七。[illegible]

[illegible]

八百八十八。[illegible]

[illegible]

八百八十九。[illegible]

[illegible]

八百九十。[illegible]

[illegible]

八百九十一。[illegible]

[illegible]

八百九十二。[illegible]

[illegible]

八百九十三。[illegible]

[illegible]

八百九十四。[illegible]

[illegible]

八百九十五。[illegible]

[illegible]

八百九十六。[illegible]

[illegible]

八百九十七。[illegible]

[illegible]

八百九十八。[illegible]

[illegible]

八百九十九。[illegible]

[illegible]

九百。[illegible]

[illegible]

九百一。[illegible]

[illegible]

九百二。[illegible]

[illegible]

九百三。[illegible]

[illegible]

九百四。[illegible]

[illegible]

九百五。[illegible]

[illegible]

九百六。[illegible]

[illegible]

九百七。[illegible]

[illegible]

九百八。[illegible]

[illegible]

九百九。[illegible]

[illegible]

九百十。[illegible]

[illegible]

九百十一。[illegible]

[illegible]

九百十二。[illegible]

[illegible]

九百十三。[illegible]

[illegible]

九百十四。[illegible]

[illegible]

九百十五。[illegible]

[illegible]

九百十六。[illegible]

[illegible]

九百十七。[illegible]

[illegible]

九百十八。[illegible]

[illegible]

九百十九。[illegible]

[illegible]

九百二十。[illegible]

[illegible]

九百二十一。[illegible]

[illegible]

九百二十二。[illegible]

[illegible]

九百二十三。[illegible]

[illegible]

九百二

がるロレタリアートにとっては、政府の分断支配を意味する以外には何も意味しないからである。

このニつの方向は、今回のタイ、ビルマ、マレーシア等々を中心とする第一次東南アジア訪問と、台湾をはさんだ、インドネシア、オーストラリア、ニュージランド、フィリッピン、南ベトナム等の第二次東南アジア訪問として深められて来たのである。

日韓条約のていけつから、この第一次、第二次東南アジア訪問にかけての日本帝国主義の外交路線の転換を、言葉を換えて言えば、「竹島問題」と、魚民の安全とり、ラインと言うことであったが、これは、今度ははっきりと、カイライ政権、軍事政権のとの結合、と「極東の安全」と称但というかたちで発展させられてりるということである。

日韓条約は、日本の戦争責任とそのつぐないと、韓国の経済的発展を旗印としていたが、東南アジア第一次訪問は、経済的要因を拡張したが、台湾訪問とこれにつづく第二次東南アジア訪問は、あこれとはうってかわった政治的色彩を強めたものだった。

今回の佐藤首相の東南アジア訪問は、「一億ドル外交」と俗に言っている。一億ドル政府借款をどこにばらまくかと言うことだったのである。

日本帝国主義と東南アジアとの五〇年代の関係は賠償と、長期延べ払いを中心とするものだった。そして、長期延べ払いは、諸々の利権と深くからみあっていたのである。六〇年代に入って、この賠償と延べ払いに加えて、政府借款のウエイトが急速に高まりはじめたということである。佐藤首相の一億ドル外交と言うのは、この様な一つだったのである。

すでに東南アジアは、各帝国主義諸国は、商品市場競争、資本競争、そして源材料資源の利害をめぐって、インドネシア、フィリッピン、タイであらそっているのである。

政府借款は、東南アジア貿易や、資本輸出におけるプレミヤを国家が肩代りするものである。これだけではない。資本輸出、商品貿は政府の支払い保障つきであるから、民間巨大資本にとってみれば、この政府肩代りは、さそいに水ということである。

然し、このことは何を意味しているかと言うことは、すでに明らかであろう。それは単に独占のプレミアを国家がとってかわるだけではなく、それは権力が、明らかに、東南アジアに、政治的に侵略することを意味している。それだけではない。これは、政治的侵略から軍事的侵略へと当然発展してゆかずにはおかない関係なのである。

「日本の防衛」を更に、「極東の安全」の方向へふりむけようとする佐藤内閣とブルジョアジーの本心が、ここにあるのである。

日本政府、自民党とブルジョアジーの結合は、単に国内だけではなく、この様に東南アジアにおいてもはっきりと結合癒着しているのである。そして、国内で、階級闘争に対する軍隊の役割が、ここでは東南アジアの人民に対する、その闘いに対する日本帝国主義軍隊の役割とまったく同じことなのである。

日韓条約以降の日本帝国主義の東南アジアへの侵略は、明らかに、必然的に、ベトナム戦争への日本帝国主義の公然たる加担をまぬかずにはおかない。

これこそ、インドネシア、そしてベトナムをはじめとするカイライ政権、軍事政権に対する佐藤内閣の公然たる「訪問」の意図だったし、10/8の我々の訪ベト阻止羽田闘争の意味があったのである。そしてこれは、11/12「訪米阻止」闘争へとひきつがれざるを得ない闘いだったのである。

〈三〉七〇年安保と11/12訪米阻止闘争の意味について

以上のことから、まったくはっきりとして来ることは、七〇年安保闘争と、六〇年安保闘争との決定的な相違である。

すでに周知のごとく、六〇年安保闘争は、議会の一定の進歩的に媒介された、条約反対闘争であった。然し、七〇年安保条約は、もはやこの様な条約反対闘争としての側面をきわめて弱めたものとなっており、この様な形式上の問題というよりも、より、実質的な、内容をめぐる闘いとなっているのである。

「議会」の位地と性格の変化と、国家権力へ軍隊しの問題の正面からの攻撃は、一切の秩序化、議会主義者、組合主義的政治屋々の動揺と反動化を生み出さずにはおかない。他方、かつる日本帝国主義の現局面は、労働者階級を中心とする人民の巨大な抵抗と階級闘争を生み出さずにはおかないばかりではなく、東南アジアをはじめとする植民地、被抑圧民族諸国の闘いを生む以上、七〇年安保闘争は、一方では、国際的に結合された闘いとして闘われなければならないとともに、他方において、機関の政党や労働組合官僚に対して、下から、大衆組織を急速に行動団体化させ、当面の利益のために階級闘争を喪失するのではなく、祖国と、実力行使、実力闘争をとおして、労働者階級の利益を自らの手で獲得する闘争が要求されているのである。そして、この様な一方における全面的な政治的闘いと、他方における実力闘争、大衆組織の行動団体化は、暴力革命をめざした党の独自活動を要求するのである。

七〇年安保闘争は、一方における大衆の内部に

と方針の提起が政治局に下部機関より出されていた。10月の諸問題と組織の問題は、また総括の事柄では、としてあがった。10月にむけての体制強化に集中する方針を提起した。これは、非合法の至要がなく、又他方では斗争を一歩でも高める必要性上、权力の弾圧の性格、展望があきらかな以上、必要以上の混乱を組織にあたえることは極めて危険であったからである。しかしながら当然のこととして、11以降、大衆斗争の一周期が終った段階で、かならず直面する問題をかくんでいたのである。

(イ) 10月にむけての問題においては、大衆斗争と、政治ゼネラ、「大花」を中心とする一つの動向と、他方政治局を中心とする、11月以降の展望と、政治路線上の「ゼネラ」をめぐる対立、委員会、政治局の方針等々がへいこうされた。この問題、「大花」「ゼネラ」をめぐる若干の意見と、学計を中心とする、大衆と、活動家のあいだの意識のズレと若干の活動家内における精神的な空白が生まれた。

(ロ) 10月以降、11月斗争への対応をめぐって政治局、府委員会、地区、地区にわたって、上から下まで、各級機関において意識のズレと矛盾、対立が発生しはじめた。とかんがく、11月をめぐって、この問題をめぐっていろいろとなったのであらわれて来た。

(ハ) 次に、組織体制上の問題、(ii) 10月、11月をもふまえた政治上の問題、(iii) そして政治路線上の問題が出されて来た。なかんずく、11月斗争と組織体制上の問題、权力の弾圧と組織防衛上の問題、各級機別の任務の配置をめぐって意見の対立があらわれて来たことである。特に11月の問題は、委員会での最終段階のおくれとあいまって論議百出の観を呈した。

内面的には、これらの問題の中で、11月と10月斗争面後の方向性の問題、权力の弾圧と組織が同盟の関係を中心として、簡単に意見をまとめてみよう。

〈一〉「問題」の根本的な点とは何か？

10月斗争面後の方向性論議で出した結論の点はそれはそれなりに成功を収めたと受けとめられる問題だろう。然し、問題の根本的な点は何かというと、それは、11月斗争を如何でヨウという方針が出されながらもこれが活動家段階に、更には、大衆のあいだにこの方針がしんとしてゆかないという点があった。ここで出された、最も一般的な意見は、「活動家的に、又は、一般的に実力阻止斗争を引えようとしてもヨえない」ということであった。ここから权力弾圧と対する対策、組織的処置が必要であるしとまとめられて来た。

これに対する意見は、「ならば、羽田に行くべきではないか、戦術を検討しなければならないとかいった意見であった。他方では、「一般的に実力斗争を引えようということを大衆組織に要求してもむりだから、党として公然と大衆の前にあらわれ、責任を同盟がとる必要があると言う意見が出された。

(ハ) たしかに「一般的に実力阻止斗争で引えようとしても引えないし」ということは、一般的にはまったく正しいと同時に、それは、まったく無意味なことであった。問題が、11月をどうすれば十分に引えるのかと言うことをめぐって提出されていると共に、このようなことを言うことは、まったく無意味なことであった。然し、何かしなければならないが、引えようというだけでは、まったくの情緒主義であるという点からみるならば、これは、まったく、うたがいのない一つの全体をまとめた意見でもあり、解決であるる。然し、問題の根本的な点は、11/12斗争を引えるのか、引えないのかという点にあったのではなく、12月をどうすれば引えるのかという点にあったのである。

内的地方委員会は、「大花」に向って、我が同盟の三つの戦線に於ける基本的な任務を提起しておいた。一つは、全面的政治的最闘と組織する中央の任務、二つには、各地域、職場における区地域、三つには、特に学生細胞と学生組織の任務である。ここで出されて来た意見は、(i) 政治局の全面的政治路線を単に紙上で行うのではなく、大衆の前に出て明らかにせよ、政治局が直接大衆と結合しなければならないという意見、この大衆との結合の内容を、いわゆる全国闘争委員会をとおしたものとせよと言う意見、又、活動家と学生細胞に訴えつくと二つの組織者にはれるという意見、又、[illegible] 任務意見が出されたのである。

(ii) 各地域、職場に於[illegible]べきであるという意見、[illegible]

(iii) 学生戦線に於[illegible]現われているところから、[illegible]要求、政治路線と、[illegible]

そして当日[illegible]

[illegible]